

「観光白書 令和元年版」のポイント

観光庁が2019年6月21日に公表した、「観光白書 令和元年版」の概要を紹介します。国連世界観光機関（UNWTO）の発表では、2018年の世界全体の国際観光客数は前年より約7,400万人増加し、14億人になっています。また、2018年の訪日外国人旅行者数は、過去最高の3,119万人となり初めて3,000万人を突破しています。訪日外国人旅行者による日本国内における消費額は、4兆5,189億円となっています。

1. 世界の観光の動向

①国連世界観光機関（UNWTO）の2019年1月の発表では、2018年の世界全体の国際観光客数は前年より約7,400万人増（対前年比5.6%増）の14億人となっています。2009年はリーマンショックの影響から減少しましたが、それ以降は9年連続での増加となっています。

欧州を訪れた国際観光客数は前年から約3,820万人増加（対前年比5.7%増）し、約7億1,260万人となっています。アジア太平洋を訪れたのは前年から約1,960万人増加（対前年比6.1%増）し、約3億4,260万人となっています。米州を訪れたのは前年から約610万人増加（対前年比2.9%増）し、約2億1,720万人となっています。（図表不掲載）

②国際観光客数の地域別シェアは、到着地域別及び出発地域別ともに欧州が約半数を占めていますが、過去10年で見るとアジア太平洋のシェア拡大にとともに、欧州のシェアは減少傾向となっています。（図1）

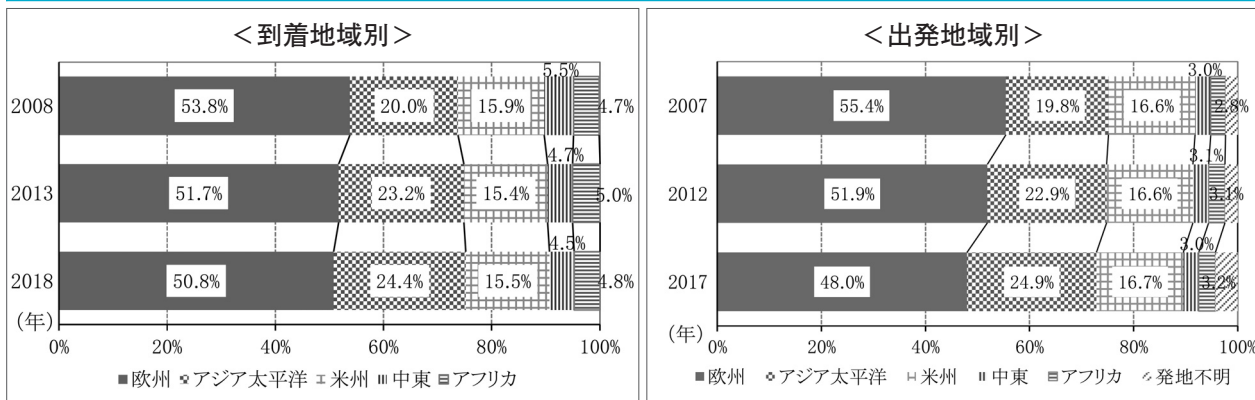
③外国人旅行者受入数については、国・地域ごとに異なる統計基準により算出されているため、比較する際には統計基準の違いに注意する必要がありますが、2017年の外国人旅行者受入数は、フランスが8,692万人で前年に引き続き1位となり、スペインが8,187万人で2位、米国が7,694万人で3位となっています。

日本は2,869万人（12位（アジアで3位））となり、人数の増加とともに順位が上がっています。なお、2018年は前年比8.7%増の3,119万人となっています。（図表不掲載）

④2017年の各国・地域の国際観光収入については、米国が2,107億ドルで1位となり、スペインが681億ドルで2位、フランスが607億ドルで3位となっています。

日本は341億ドルで11位（アジアで4位）となっています。アジアについてみると、タイが569億ドルで1位となっています。なお、2018年の日本は411億ドルとなっています。（図表不掲載）

図1：国際観光客数の地域別シェア



出典：観光白書令和元年版

2. 日本の観光の動向

①訪日外国人旅行者数

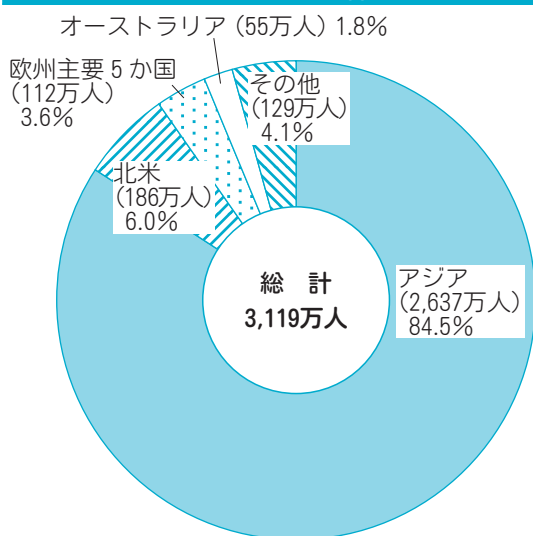
2018年の訪日外国人旅行者数は、過去最高となる3,119万人（対前年比8.7%増）となり、初めて3,000万人を突破しています。

国・地域別にみると、アジアからの旅行者数は2,637万人で前年比8.3%増となり、訪日外国人旅行者数全体に占める割合は84.5%となっています。年間を通じて、韓国やタイとの間の航空便数の増加等が訪日需要を喚起したと分析しています。東アジアでは、中国で13.9%と2桁を超える伸び率となり800万人を超えるなど、中国、韓国、台湾、香港で7.5%増の2,288万人となっています。

東南アジアは、ASEAN（東南アジア諸国連合）の主要6か国（タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム）の合計が333万人となり、初めて300万人を超えています。

欧州からは172万人となり、このうち主要5か国（英国、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン）では112万人となっています。北米からは186万人となり、このうち米国は153万人となり初めて150万人を超えています。オーストラリアからは55万人となっています。（図2）

図2：地域別の訪日外国人旅行者



出典：観光白書令和元年版を加工して当研究所作成

②訪日外国人旅行者による消費

訪日外国人旅行者による日本国内における消費額は2012年以降急速に拡大し、2018年は4兆5,189億円に、また訪日外国人旅行者1人当たりの旅行支出は153,029円となっています。

2020年に訪日外国人旅行消費額を8兆円にするとの目標に向け、1人当たり旅行支出の増加が必要であり、そのためには1人当たり旅行支出が比較的高い傾向にある欧米豪からの旅行者の掘り起こし、富裕層の獲得、体験型観光の充実等を通じた各観光地での滞在期間の長期化等が重要としています。2018年の訪日外国人旅行者1人当たり旅行支出を費目別にみると、買い物代が5万1,256円と最も高く、次いで宿泊費4万5,787円、飲食費3万3,748円の順となっています。

国籍・地域別に見ると宿泊費は、英国、オーストラリア、スペイン、イタリア、フランス、ドイツ、米国等の欧米豪の国々が上位を占めています。買い物代では中国が11万2,104円となり、前年に引き続き最も高くなっています。（表1）

表1：国籍・地域別にみる訪日外国人旅行者1人当たり費目別旅行支出（上位5か国）（一部抜粋）

国籍・地域	総額	（単位：円）	
		宿泊費	買い物代
全国籍・地域	153,029	45,787	51,256
オーストラリア	242,041	99,175	32,688
スペイン	237,234	92,543	32,783
中国	224,870	47,854	112,104
イタリア	223,555	87,652	31,057
英国	220,929	100,691	22,641

出典：観光白書令和元年版を加工して当研究所作成

2018年の訪日外国人旅行者が過去最高となっています。この人達の再訪を促す魅力的なストーリー作りや、仕掛けづくりを磨いていく必要があると考えます。

（奥 桂子）